

保存版

# 家庭学習の手引き



## 太田市立旭小学校



ねん ぐみ ばん なまえ  
年 組 番 名前

ねん ぐみ ばん なまえ  
年 組 番 名前

## 家庭学習のねらい

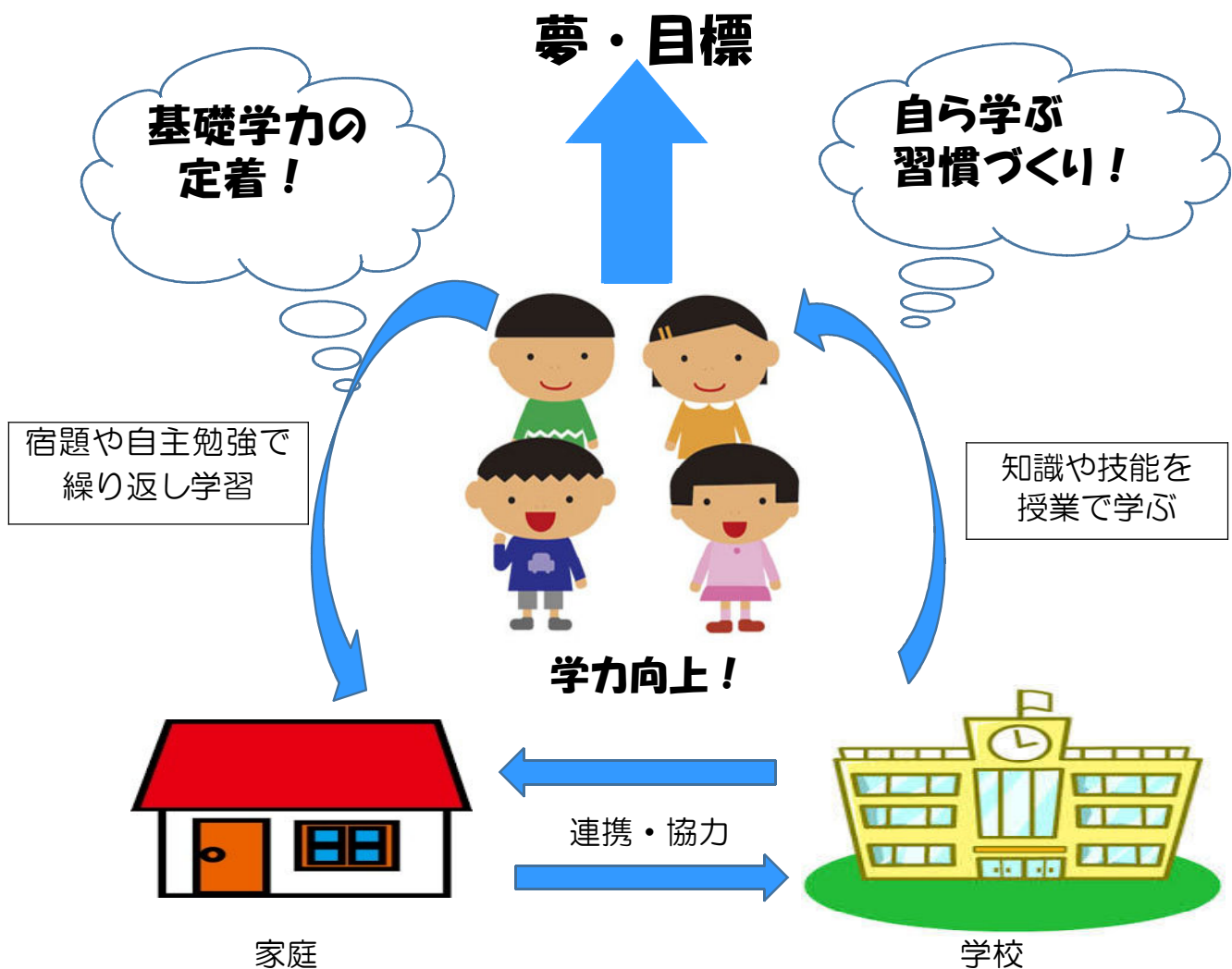
# 基礎学力の定着 自ら学ぶ習慣づくり



小学校の学習は、生活の基礎・基本となる基礎学力です。基礎学力は、知識や技能を身に付けるとともに、考える力（思考力）を養い、お互いの考えや意見を伝え合い、関わり合う力を身に付け、将来子どもたちが自立する上で土台となる重要なものです。

子どもたちは、学校で意欲的に学習に取り組み、日々努力していますが、学校だけで学力向上が十分図れるかという点、そうとはいえません。やはりそこには、家庭での学習が重要で、学校と家庭が連携・協力し合い、繰り返しの学習をすすめることが、「基礎学力の定着」に大変効果的です。また、「自ら学ぶ習慣」を身に付けるためには、家庭での保護者の関わり方もとても重要です。

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けるために、そして、自ら学ぶ習慣を身に付けるために必要なことなのです。



## 家庭学習の進め方ポイント1

### 家族のコミュニケーション



家庭学習に自主的に取り組むことが、望ましい姿です。自主的に取り組めるようになるためには、本人の「知りたい！わかるようになりたい！できるようになりたい！」というような意欲が高まることがとても大切です。そのためには、家庭で子どもたちの意欲につながるような声かけが必要となります。

家庭学習では、子どもたちの音読を聞いてあげたり、分からないところを一緒に考えてあげたりするなど、子どもたちに周りの大人が関わるのが大切です。親子のコミュニケーションを通して触れ合うことで、子どもの心身が健康に育ち、やる気と自信も伸びていきます。

けれども、学習中ずっとそばにいないといけないということはなく、高学年になると、一人で集中したいこともあります。大切なことは、子どもたちに「あなたを見守っているよ。応援しているよ。がんばっているね。」のサインを示してあげることです。



#### 親の関わり方

#### 《低学年》

- ・親がそばにすることが大切です。夕食のしたくするときなどに近くのテーブルでやらせるのも一つの方法です。
- ・間違っていたり、取組が乱雑であったりしたときは、「がんばったね。ここのところは、もう一度やり直してみよう」と声をかけ、できたらほめてやるのが大切です。
- ・算数の計算問題などは、保護者の方が見直し、確認をしてあげるとよいでしょう。そして、間違いやつまずきに気づいたら、いっしょに考え正しい答えを導いてあげてください。
- ・子どものがんばりを認めて励ますことが、子どものやる気につながります。、温かい言葉かけをしてあげてください。



## 《中学年》

- 親は初めから終わりまでそばについている必要はありません。ですが、途中経過を見たり、どんなことをやっているかを把握したりしておく必要はあります。
- 答え合わせをするよう声かけをしたり、気づいたことをアドバイスしたりしてください。
- 本人の自主性を大切にしながら、励ましの声かけをしてあげてください。



## 《高学年》

- 子どもの自主性を尊重しながら声かけをしてください。
- 答え合わせをするよう声かけをしたり、気づいたことをアドバイスしたりしてください。
- 計画的に取り組む習慣を身に付けさせ、子どものがんばりを認め、励ますことで子どものやる気を引き出してください。



## 家庭学習の進め方ポイント2

### 集中して取り組める環境



子どもたちが自主的に集中して家庭学習に取り組むことが望ましい姿です。

学習に集中するためには、集中して学習に取り組むことができる環境が必要です。テレビを見ながら、物を食べながら、話をしながらでは、学習に集中することは難しいです。家庭での生活の中に、落ち着いて学習に取り組むことができる「家庭学習の時間」を位置づけ、家族で環境を作ることが大切です。家庭学習を継続して行う規則正しい生活習慣は、学習の定着につながります。



### 家庭学習の進め方ポイント3

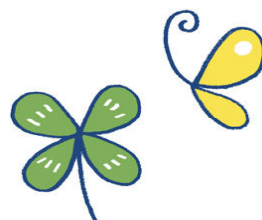
#### 取組時間

「10分×学年+10分」



旭小学校では、子どもたちに家庭学習を「10分×学年+10分」でおすすめしています。各学年のおよその目安は下記の通りです。家庭学習は、習慣付けることが大切です。

1年生・・・20分以上  
2年生・・・30分以上  
3年生・・・40分以上  
4年生・・・50分以上  
5年生・・・60分以上  
6年生・・・70分以上



※ 中学1年生では、2時間以上必要だといわれています。

### 家庭学習の進め方ポイント4

#### 計画

#### 自主勉強ノート



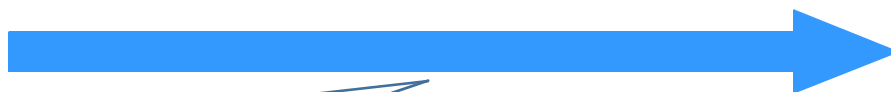
子どもたちの実態に合わせて親子で学習時間や学習内容の計画を立ててください。計画を立てたら、継続して取り組めるように、ぜひ励ましてください。

【例】

始める時刻  
( 時 分)

終わる時刻  
( 時 分)

家庭学習の準備	音 読	宿 題	自主勉強 読 書	片付け 学習用具準備
---------	-----	-----	-------------	---------------



自分で決めた時刻になったら、学習の準備をしましょう。音読と宿題をすませ、残りの時間を自主勉強の時間にあてましょう。

自主勉強ノートを1冊用意して取り組みましょう。ていねいに書きましょう。

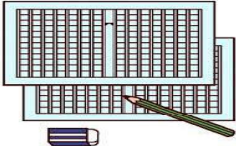


家庭学習がすんだら、次の日の学習用具の確認を行います。忘れ物なく、提出物をきちんとそろえられることは、自立して社会に出て行くために、とても大切です。

家庭学習の進め方ポイント5


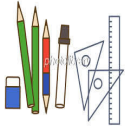

自主勉強のやり方





～低学年用～

きょうか	じしゅべんきょうのやりかた (れい)
<p>こくご</p>	<p>○ならったひらがなやカタカナ、かんじをれんしゅうする。                      ○きょうかしょをくりかえしおんどくする。                      ○本をよむ。                      ○ことばや文をみて、ていねいにうつす。(ししゃする)                      ○ことばあつめをする。(にたことば、はんたいことばなど)                      ○ならったことばや、かんじをつかって文をつくる。                      ○にっきをかく。</p> 
<p>さんすう</p>	<p>○けいさんカードでけいさんれんしゅうをする。                      ○けいさんドリルなどのもんだいをくりかえしやる。                      ○きょうかしょのもんだいをもういちどやる。                      ○テストでまちがえたところをもういちどやる。                      ○じぶんでもんだいをつくってとく。</p> 
<p>せいかつ</p>	<p>○しょくぶつやどうぶつのかんさつをして、そのようすを絵や図にかいてきろくする。                      ○「はる・なつ・あき・ふゆ」をかんじて、きづいたことをメモする。                      ○わからないことについて人にきいたり、本でしらべたりする。</p> 

## ～中学年用～

教科 <small>きょうか</small>	自主勉強のやり方 (例) <small>じしゆへんききょう かた れい</small>
<b>国語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新出漢字や習った漢字を練習する。</li> <li>○漢字スキルに出ている熟語を使って、短文づくりをする。</li> <li>○一つの新出漢字から熟語を作る。</li> <li>○国語辞典を使って、言葉の意味を調べる。</li> <li>○漢字辞典を使って、わからない漢字や語句を調べる。(4年生)</li> <li>○学習したところを音読したり、写したりする。</li> <li>○読書する。(読書記録を書く)</li> <li>○文章を書く。(日記・物語・詩・俳句等)</li> <li>○新聞記事を読み、その記事に対する感想や意見を書く。</li> <li>○ローマ字の練習をする。</li> </ul> 
<b>算数</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計算ドリル、計算スキルなどを使ってノートに繰り返し練習する。</li> <li>○教科書の問題をもう一度やる。</li> <li>○問題づくりをする。(式と答えも書く)</li> <li>○三角定規、コンパス、分度器などをつかって、図形を作図する。</li> <li>○むずかしい問題にチャレンジする。</li> </ul> 
<b>理科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生き物や自然のことについて「なぜ？」と疑問に思ったり、知りたいと思ったりしたことを、図かんなどで調べてまとめる。(絵や図をかく)</li> <li>○実験器具や実験方法、植物などの名前をおぼえる。</li> <li>○ホウセンカ・ヘチマなど学習している植物の観察日記を書く。</li> </ul> 
<b>社会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業中に書いたノートをふり返し、100字程度でまとめる。</li> <li>○教科書にのっている資料やグラフ、表などからわかることを書き出す。</li> <li>○教科書を読んで、気づいたことやわかったことをまとめる。</li> <li>○学校のまわりの様子を調べる。</li> <li>○スーパーに出かけた時、気づいたことを記録する。(3年生)</li> <li>○群馬県の地形や産業について調べる。(4年生)</li> <li>○日本の地形を地図帳で調べる。(4年生)</li> <li>○太田市内や群馬県内の社会で学習した場所を訪れ、その時の様子を記録したり、感想を書いたりする。</li> <li>○インターネットで調べたことをまとめる。(情報のルールを守って)</li> </ul>
<b>外国語活動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近にあるアルファベットを見つけ、言ってみる。</li> </ul>

## ～高学年用～

教科	自主勉強のやり方（例）
<b>国語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新出漢字や習った漢字を練習する。</li> <li>○漢字スキルに出ている熟語を使って、短文づくりをする。</li> <li>○一つの新出漢字が含まれる二字熟語、三字熟語、四字熟語等を調べる。</li> <li>○国語辞典を使って、言葉の意味を調べる。</li> <li>○漢字辞典を使って、分からない漢字や語句の読み方や意味等を調べる。</li> <li>○教科書の文章を音読したり、視写したりする。</li> <li>○ことわざ、慣用語、四字熟語を集めノートに記録する。</li> <li>○読書をする。</li> <li>○気に入った文章や詩、新聞記事などをていねいに書き写す。また、その感想や意見を書く。</li> <li>○文章を書く。（日記・物語・俳句・短歌・詩等）</li> </ul>
<b>算数</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計算ドリル、計算スキルなどを使って何度も練習する。</li> <li>○問題の解き方がわかり答えがだせたら、同じ問題を他の考え方で解く。</li> <li>○教科書の問題をもう一度やる。 （できなかった問題や、苦手な問題をやり直す。）</li> <li>○文章問題を作り、自分の考えを図や式、文章で書く。</li> <li>○三角定規、コンパス、分度器などを使って作図する。</li> <li>○難しい問題にチャレンジする。</li> </ul>
<b>理科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生き物や自然の事象について「なぜ？」と疑問に思ったり、知りたいと思ったりしたことを図鑑などを使って調べてまとめる。（絵や図をかく）</li> <li>○実験器具や実験方法、植物などの名称をおぼえる。</li> </ul>
<b>社会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業中に書いたノートをふり返り、150字程度でまとめる。</li> <li>○教科書に載っている資料やグラフ、表などからわかることをまとめる。</li> <li>○教科書を読んで、気づいたことやわかったことをまとめる。</li> <li>○日本の都道府県や県庁所在地を、地図を見て覚える。（5年生）</li> <li>○日本の地形を地図帳で調べる。</li> <li>○日本の歴史の年号や歴史上の人物について調べる。（6年生）</li> <li>○世界の国の名前や位置を調べる。</li> <li>○新聞、本、雑誌、インターネットなどから情報を集めて、ノートにまとめる。 （情報ルールを守って）</li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
<b>英語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近にあるアルファベット（単語や語句）を言ったり、ノートに書き写したりする。</li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>



